

平成 28 年度決算の概要

1 一般会計

歳入総額 8,488 億 2,941 万 1 千円 (前年度比 Δ 207 億 369 万 3 千円、2.4%減)

歳出総額 8,395 億 5,070 万 6 千円 (前年度比 Δ 169 億 9,483 万 1 千円、2.0%減)

実質収支額 歳入歳出差引額は 92 億 7,870 万 5 千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支額は 43 億 6,286 万 8 千円で、前年度比 Δ 23 億 7,721 万 8 千円、35.3%減となりました。

【決算額等の対前年度比較】

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度決算額 ①	平成27年度決算額 ②	比較増減 (①-②)	前年度比
歳 入 総 額	848,829,411	869,533,105	Δ 20,703,693	97.6
歳 出 総 額	839,550,706	856,545,538	Δ 16,994,831	98.0
歳 入 歳 出 差 引 額	9,278,705	12,987,566	Δ 3,708,861	71.4
翌年度へ繰り越すべき財源	4,915,836	6,247,479	Δ 1,331,642	78.7
実 質 収 支 額	4,362,868	6,740,086	Δ 2,377,218	64.7

2 特別会計 (12 会計)

歳入総額 2,723 億 969 万 1 千円 (前年度比 Δ 21 億 9,706 万 7 千円、0.8%減)

歳出総額 2,701 億 1,206 万 7 千円 (前年度比 Δ 18 億 6,313 万円、0.7%減)

実質収支額 歳入歳出差引額は 21 億 9,762 万 3 千円となり、翌年度へ繰り越すべき財源を差し引いた実質収支の合計額は 20 億 993 万 3 千円で、前年度比 Δ 4 億 3,908 万 5 千円、17.9%減となりました。

【決算額等の対前年度比較】

(単位：千円、%)

区 分	平成28年度決算額 ①	平成27年度決算額 ②	比較増減 (①-②)	前年度比
歳 入 総 額	272,309,691	274,506,759	Δ 2,197,067	99.2
歳 出 総 額	270,112,067	271,975,197	Δ 1,863,130	99.3
歳 入 歳 出 差 引 額	2,197,623	2,531,561	Δ 333,937	86.8
翌年度へ繰り越すべき財源	187,689	82,542	105,147	227.4
実 質 収 支 額	2,009,933	2,449,019	Δ 439,085	82.1

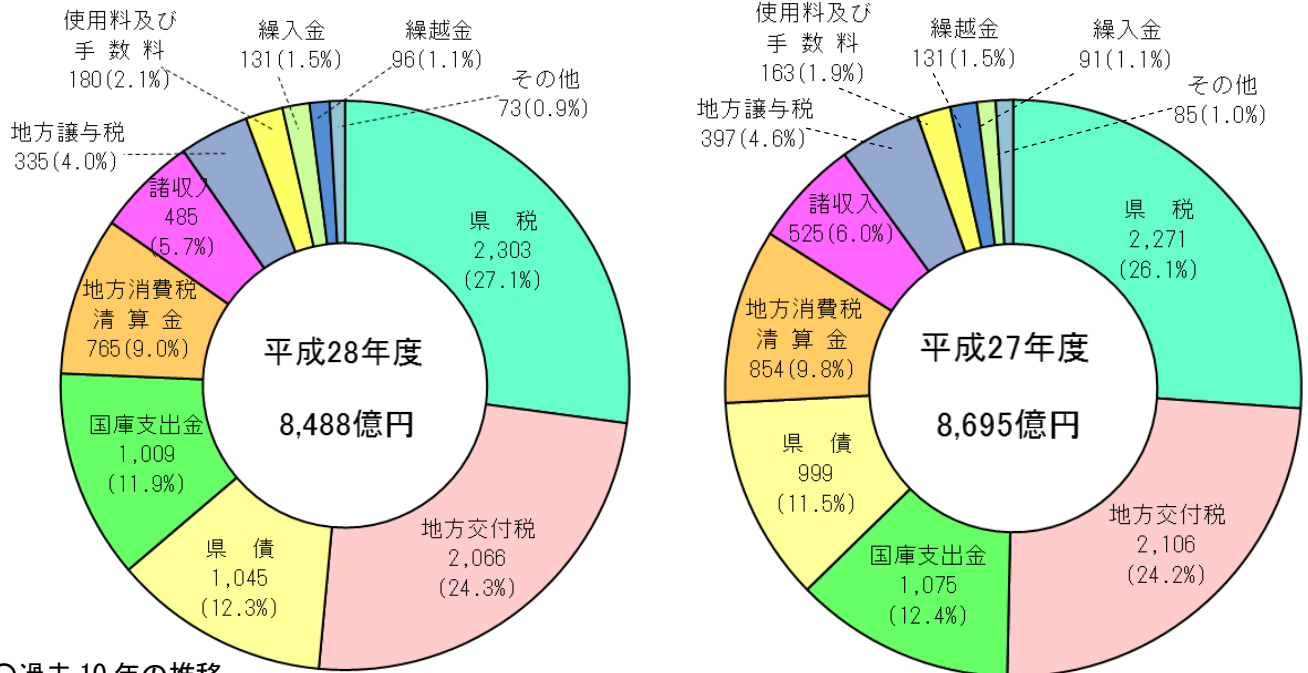
【一般会計の歳入状況】

○対前年度増減が大きい款

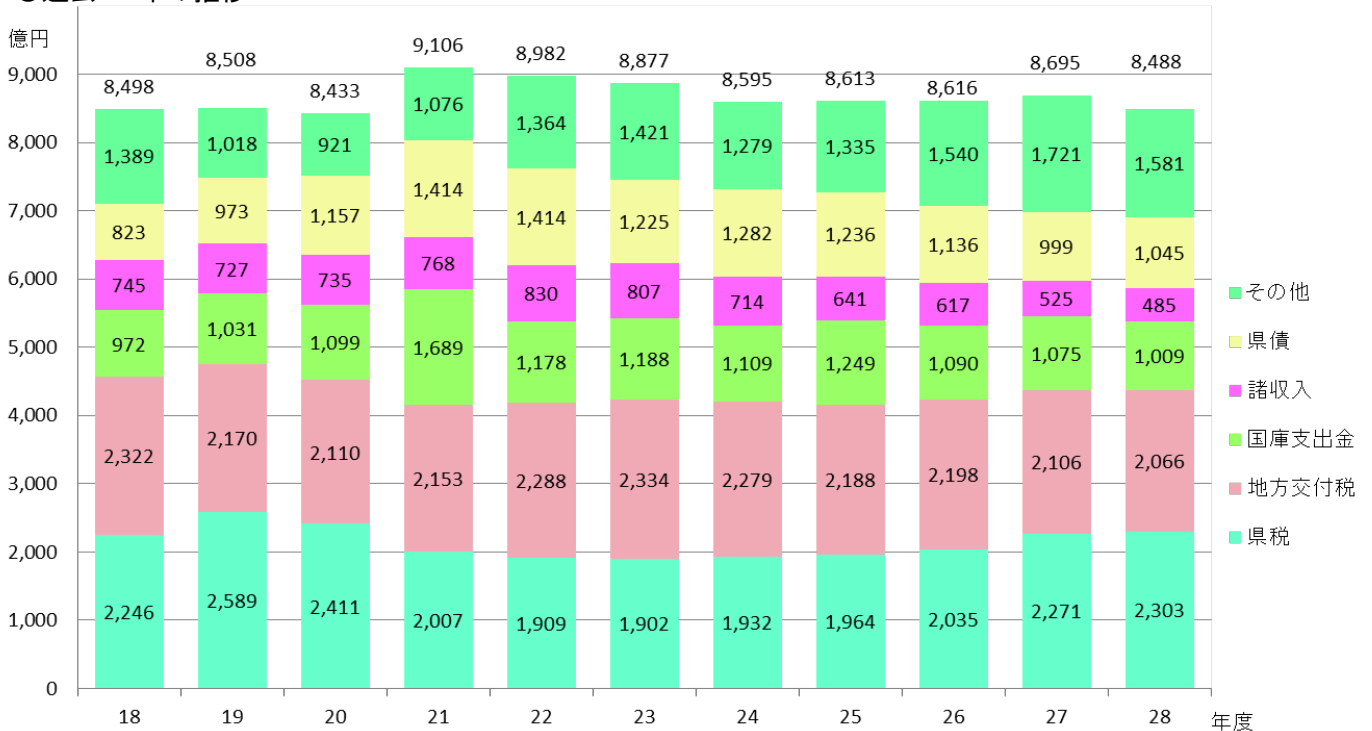
(単位：億円)

款	H28	H27	増減額	主な要因
県 債	1,045	999	+46	道路事業債の増 (+50.8)
諸 収 入	485	525	△40	中小企業金融対策資金貸付金返還金の減 (△52.8)
地方譲与税	335	397	△61	地方法人特別譲与税収入の減 (△58.7)
国庫支出金	1,009	1,075	△66	地域消費喚起事業の減 (△19.5)、街路事業の減 (△10.9) 経営体育成支援事業補助金の減 (△11.8)
地方消費税 清 算 金	765	854	△89	地方消費税清算金の減

○款別構成比の対前年度比較



○過去10年の推移



(注) グラフ中の数値は表示単位未満を四捨五入しているため、合計は一致しない場合があります。

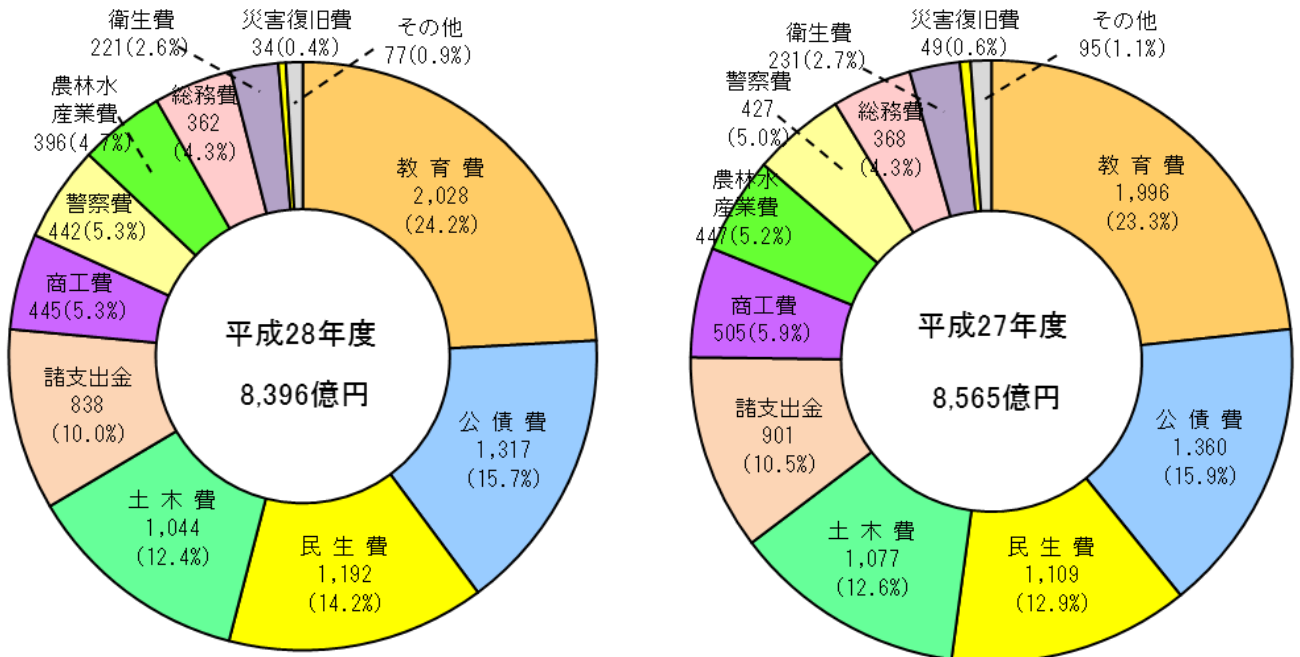
【一般会計の歳出状況】

○対前年度増減が大きい款

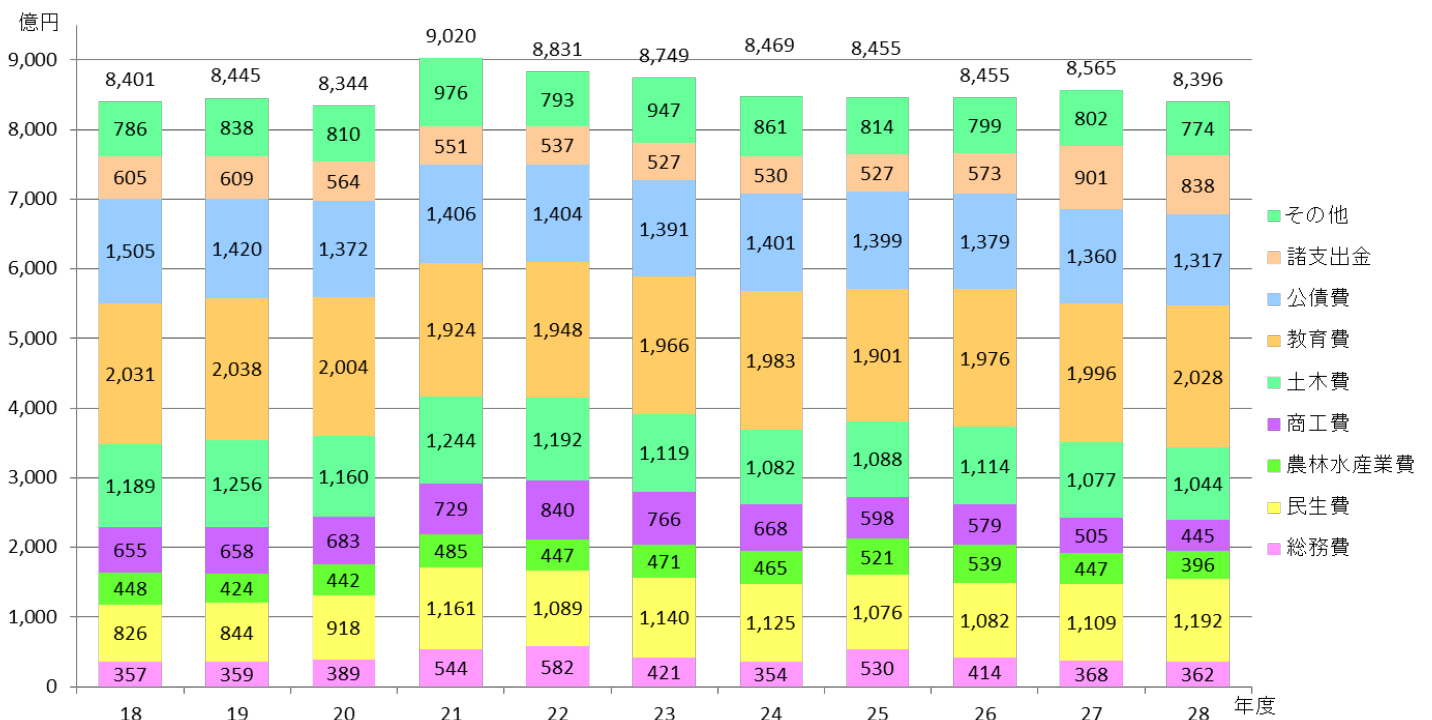
(単位：億円)

款	H28	H27	増減額	主な要因
民生費	1,192	1,109	+84	地域医療介護総合確保基金事業の増 (+45.0)
公債費	1,317	1,360	△43	公債費特別会計への繰出金の減
農林水産業費	396	447	△52	直轄土地改良事業負担金の減 (△17.2) 農業生産基盤保全整備事業の減 (△15.5)
商工費	445	505	△61	中小企業制度資金の貸付等の減 (△52.8)
諸支出金	838	901	△63	地方消費税交付金の減 (△44.3)

○款別構成比の対前年度比較



○過去10年の推移



(注) グラフ中の数値は表示単位未満を四捨五入しているため、合計は一致しない場合があります。